

教材名 「英語って楽しいな」

目 標

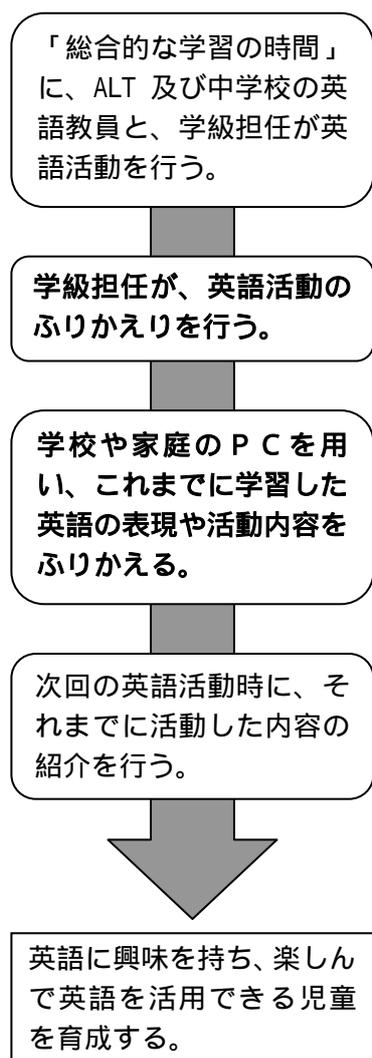
- ・ 担任及び ALT・中学校の英語教員が連携して英語活動やゲーム・ロールプレイングなどの活動を実施することにより、英語に親しみ、英語の楽しさを味わわせるとともに、英語の表現や言葉を知り、文化の違いや共通点などに気づかせる。

コンピュータを活用する利点

英語活動の時間は、ALT のネイティブな発音や絵カードにより英語にふれているが、音声と文字や文章の関係を知ったり、発音を繰り返し聞くことができにくい。このような理由により、英語自体に苦手意識を持ってしまう児童が出てくる可能性がある。

そこで、校内のサーバ上にそれまで学習した英語活動のふりかえり用 Web ページを置き、教室やコンピュータ教室の PC から自由にアクセスできるようにし、英語活動以外の時間にもそれまでに活動した英語のふりかえりや、ALT のネイティブな発音を自由に聞くことができるようにしている。また、このページをインターネットに公開することにより、児童が家庭でも英語活動のふりかえりを行うことができるようにするとともに、保護者にも学校で実施している活動を紹介することができる。

活動の流れ



ICT活用場面

ALT 及び中学校の英語教員との授業の後で、英語活動のふりかえりを行う際に、Web ページを用いて、学級全体での指導に活用する。

また、休み時間等に教室やコンピュータ教室の PC から、児童が自主的に本 Web ページを用いることにより活動を思い出させ、英語



に対する興味や関心を高めている。それとともに、学級活動で実施し、Web ページにも収録している「世界の言葉でこんにちは」も活用し、言葉の持つ面白さを感じさせている。

そして、Web ページをインターネットに公開することにより、自宅でも活動をふりかえることができるとともに、家族に自分が学習したことを知らせることもでき、より一層の意欲や関心を高めることができている。

成果と課題

それまでの活動の中では、音声やフォニックスが中心となるため、児童の中では音声と文字の関係を理解しにくいようであったが、この Web ページを活用することにより、音声と文字を一体として捉えることができるようになってきている。また、ネイティブの発音が聞きたい時に何度でも聞けるため、児童のヒアリング能力を高めることにも役立つものと思われる。

ICT活用環境等

使用周辺機器	デスクトップ・ノートPC プロジェクター
使用ソフト名	Internet Explorer Adobe Flash
使用教室	普通教室 コンピュータ教室